

講演会
シンポジウム

いのちのちに向き合う

0歳から百歳を超えて、

昭和大学大学院保健医療学研究科
副島 賢和さん

大会長
ひばりクリニック
認定NPO 法人うりずん
高橋 昭彦



「いのち」に関わるすべての方へ。

死を考えるとすることは、「いのち」に真剣に向き合うこと。この大会では、子どもから高齢者のいのちに向き合う活動を日々実践する医療・福祉・介護の最前線の方々とともに、「誰もが当たり前に生きること、生きること」「そのために私たちが取り組むべきこと」を探っていきます。いのちについて真剣に考える方なら、どなたでも参加できます。会場は感染対策の上、参加人数を制限しています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

2021.6.6 日 10:00～17:00

参加費 関東甲信越支部会員：1,500 円 非会員：2,000 円 学生：無料
※クレジットカードもしくはコンビニ払い

済生会宇都宮病院
南館2階 みやのわホール

栃木県宇都宮市竹林町 911-1
オンライン配信では ZOOM を使用します

感染症対策 開催は、会場とオンラインのハイブリッド方式です。会場は人数を限定した上で、3 密を避けてソーシャルディスタンスを保ち、手指消毒、事前検温の上、マスク着用をアナウンスします。社会情勢によっては、会場参加者もオンライン配信に変更の可能性があります。

お申し込み

チケット販売サイト Peatix から
お申し込みください。

<https://rinsho2021.peatix.com>

オンライン申込締切：6月5日（土）



オンラインでのお申し込みが難しい方は電話・FAX・郵送で下記必要事項をご連絡ください。

必要事項：お名前 電話番号 ご住所 職種 ご所属

チケット種類を【会員・非会員・学生】および【会場参加・オンライン参加】から選択

担当：まるごとケアの家あいさん家（月曜日～金曜日 祝日除く 10:00～15:00）

電話：0287-83-8228 F A X：0287-83-8222

郵送先：〒321-0632 栃木県那須烏山市神長 422-1

電話・FAX・郵送の場合、締切は
5月23日（日）必着

※可能な限りウェブでのお申し込みをお願いいたします。 ※感染予防のため、会場内では食事を取ることができません。

医療を必要とする子どもたちに向き合う

講演 1 10:10 ~ 11:00

医療的ケア児と家族の当たり前の暮らしとは

ひばりクリニック 院長

認定特定非営利活動法人うりずん 理事長

大会長 高橋 昭彦

滋賀県生まれ。1985 年自治医科大学卒業。2002 年ひばりクリニック開業。2012 年特定非営利活動法人うりずん設立。2016 年日本医師会 第 4 回赤ひげ大賞受賞。



講演 2 11:10 ~ 12:00

心の声が言葉になる

— 院内学級の子どもたちが教えてくれたこと —

昭和大学大学院保健医療学研究科

准教授 副島 賢和さん

1966 年福岡県生まれ。2006 より 8 年間、品川区立清水台小学校さいかち学級（昭和大学病院内）担任。2014 年より現職。学校心理士スーパーバイザーとしても活動。2009 年にはテレビドラマ『赤鼻のセンセイ』（日本テレビ）のモチーフとなった。



カンファレンス 13:20 ~ 14:45

チームで取り組む小児在宅緩和ケア ～デスカンファレンスをライブで行います～

司会：国立病院機構栃木医療センター 矢吹 拓さん、宇都宮協立診療所 武井 大さん

演者：小児がんの子どもに関わった在宅チーム

（訪問看護ステーション看護師、調剤薬局薬剤師、在宅医、他関係者）

* 内容が損なわれない程度に改変し、個人が特定されない形で扱います

13:00 から 15 分程度、関東甲信越支部の総会があります。会員の方はご参加ください。

実践で地域の人々に向き合う

シンポジウム 15:00 ~ 16:40

地域で輝く若者たちの挑戦

約束を忘れた僕を慰めてくれる おじいさんは、約束を覚えていない

宅老所はいこんちよ

代表 小林 敏志さん

1983 年長野県生まれ。介護福祉士の資格を持つ。短大卒業後、老人ホームで生活リハビリを実践。オムツを外し、個浴入浴、口から食べる食事ケアを在宅介護で実践する為平成 26 年に鹿沼市で「宅老所はいこんちよ」を開設。



地域ド密着!? ～多様な人々が 関わりすぎるデサービス物語～

特定非営利活動法人福聚会

運営統括責任者 石網 秀行さん

社会福祉施設での勤務を経て平成 25 年『和久井亭』（通所介護事業所）、そして令和 2 年『わたの実』（障害者就労継続支援 B 型）の管理者となる。地域共生社会実現に向け高齢者と障害者、地域を『ごちゃ混ぜ』にして毎日迷走中。



作業療法の視点を生かしたまちづくり ～社会的処方の実践事例～

一般社団法人えんがお

代表理事 濱野 将行さん

1991 年栃木県生まれ。作業療法士の資格を持つ。高齢者施設に勤務する中で、地域の高齢者の孤立という現実と直面。根本的な解決に届く仕組みを作るため「一般社団法人えんがお」を設立。



今回の開催地は栃木県です

男体山と中禅寺湖の風景

世界遺産「日光」、リゾートエリア「那須高原」。それらもちろん有名ですが、栃木の魅力はそれだけではありません。たくさんの自然と美味しい食べ物、そして温泉。歴史ある町並みや、B 級グルメも堪能できます。都心からのアクセスも良好です。これをきっかけに栃木県の魅力に触れてみませんか。

